

港湾・空港工事のあり方検討会について

【資料1】

港湾・空港工事の実施に当たっては、新担い手3法を踏まえつつ、「働き方改革」、「担い手の育成・確保」、「生産性の向上」の3本柱を中心に取り組みを推進する必要がある。

重点取組課題

港湾・空港工事における働き方改革、担い手の育成・確保、生産性の向上を推進する方策を検討会を設置し検討

港湾・空港工事のあり方検討会における検討内容

働き方改革	担い手の育成・確保	生産性の向上
<p><第1回(R3.4)～第3回(R3.7)> 「港湾・空港工事の工期の設定に関するガイドライン」の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 適正工期の設定に必要な条件明示方法等を策定 (R3.7公表) 	<p><第4回(R4.2)、第5回(R4.3)> 港湾工事の事業環境を踏まえた請負代金のあり方の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 諸経費に対してインセンティブを付与するモデル工事を創設(R4.7～) <p>「港湾工事における契約変更事務ガイドライン」の改定 設計変更に関する課題を整理して改定(R4.3公表)</p> <p><報告事項④> 「港湾の設計・測量・調査等業務における契約変更事務ガイドライン」の改定</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 設計変更に関する課題を整理して改定(R4d予定) 	<p><報告事項①> 「港湾工事の脱炭素化」の取組に関する検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 港湾工事におけるCO2排出量削減に向けた具体的な課題抽出と対応策について検討 <p><報告事項②> プレキャスト工法導入に関する検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 港湾工事におけるプレキャスト部材の導入を積極的に導入するため、課題整理や評価指標等を検討 <p><報告事項③> i-Constructionの推進に関する検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ICT施工、BIM/CIM、自動化・自律化等、港湾工事の現場における生産性を向上させる方策を検討
<p><検討事項①> 港湾・空港工事の持続可能性を確保するための作業船のあり方の検討 ⇒作業船に関する現状把握、保有、運用上の課題及び作業船に求められる性能の整理 等</p>		
<p>作業船の居住設備に係る検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 特に非自航船の居住設備に求められる水準を検討 	<p>作業船の運転／就業時間の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 作業船の積算基準と改正労働基準法の整合性について課題を整理し、対応策を検討 	<p>作業船の生産性向上に資する取組の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 港湾工事の生産性を向上するための各種検討内容を踏まえ、作業船の生産性向上に資する取組を検討